

令和 7 年 9 月 4 日

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田県秋田市中通七丁目 1 番 2 号
名 称 秋田ステーションビル株式会社
代表者 代表取締役社長 鈴木 万寿夫

秋田ステーションビル株式会社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

私たちは、「地域に生きる」企業として、地域・社会貢献活動の実施や地産地消への取組み等を通じ、秋田の魅力発信や地域活性化に貢献します。

また、食品ロスやプラスチック製品の削減等の地球環境問題にも積極的に取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献する企業を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R4 年 9 月 16 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 ☑環境	地域・社会貢献活動 や地産地消への取組 みの積極的な実施	ホテルやショッピングセン ターの特性を活かした地域 振興や地産地消の取組みを 通じ、秋田の魅力発信や地 域活性化に貢献する	・秋田県産食材を使用した ホテル美食イベント「エピ キュロスの晩餐会」の開催 (R6 年 11 月@ホテル宴 会場) ・ホテルシェフによる地元 高校での調理実習実施 (R6 年 10 月) ・地域に密着した催事、イ ベントの実施(道の駅う ご、あきた まちのえき 等)(R6 年 1 月)	4 11 17
☑経済 □社会 ☑環境	食品ロス削減に向け た取組みの推進	ホテルにおける食品ロスの 削減や情報発信に積極的に 取り組み、地域における食 品ロス削減意識の向上に寄 与する	食品ロス削減に向けた下記 取組みを実施 ・食べきれる量の盛り付け ・ビュッフェにおける大皿 から小皿への盛り直し ・宴会実施者に対する食う 〜ベエタイムの推奨	2 12 14

☒ 経済 ☐ 社会 ☒ 環境	プラスチック製品使用量の削減	特定プラスチック製品の代替素材変更・廃止によるプラスチック製品使用量の削減（2022 年度比 3 割減）	・ホテル客室アメニティ 4 品目を代替素材へ変更し、引き続き使用。（22 年 4 月～、ヘアブラシ、かみそり、シャワーキャップ、マドラー）	12 14 15
---	----------------	--	---	----------------

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	